



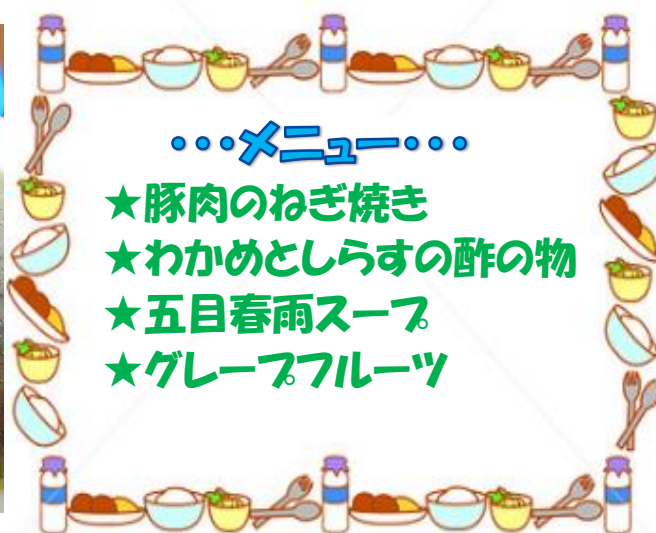
ゆいはまごはん

～ながせこども園～



5月16日(木)は、ながせこども園に給食訪問へ行ってきました!!この日はとても天気がよく、訪問した時は子どもたちが園庭を元気に走り回っていました(^O^)たくさん身体を動かし、お腹の空いた状態での給食はいつも以上においしく感じられるのでしょうか♪どの子もよく食べていました(^^)

ながせこども園では、給食時のお茶は食事の前と最後に飲むように呼びかけているそうです。これは、お茶でご飯を流し込んでしまわないように、よく噛むための支援としてされているそうです。園によって様々な取り組みをされているので、私もとても勉強になります(*^*)v



・・・メニュー・・・

- ★豚肉のねぎ焼き
- ★わかめとしらすの酢の物
- ★五目春雨スープ
- ★グレープフルーツ

～つき組～

離乳食中期食・後期食が各1名ずついました。食べこぼしも配慮して多めに盛り付けされていましたが、完食(^^)自分から手づかみでよく食べ、白ごはんが苦手でも頑張って食べる姿も見られました♪ごはんも手づかみだから、顔中にお米粒が ^o^ (笑) 可愛いですね♪

離乳食のメニュー：

鶏と玉ねぎのあんかけ、ブロッコリーとトマト、玉ねぎと人参のすまし汁、グレープフルーツ



まぜまぜ～



まぜまぜ～

食べる事より遊ぶことの方が楽しい子もいます。お皿の主菜と副菜を混ぜて新しいお料理を作ったり、おかずを机に並べてみたり(笑)

でも、先生は「このお肉、おいしいよ～食べてみようよ～」と優しく誘うような声掛けをしておられました。この根気強く誘う声掛け、**叱らず、無理に食べさせないことがよく食べるようになる為の一番の近道です!!**家庭では、食べないことをつい叱ってしまいがちですが、逆効果なんです(+_+)

私も叱ってしまいましたけどね… (小声)

遊び食べは时期的なもので、成長過程の一つなので、ある程度は見守りましょう☆

～ほし組～

好き嫌いが始める時期というのもあり、野菜や白ごはんが苦手な子がいました。午前中に元気よく遊んだので、眠たくて機嫌が悪くなってしまったり…。この日の給食に入っていた豚肉やわかめはまだ歯が生えそろっていない、咀嚼力も大人より弱いこの年齢の子どもたちには辛そうでした(+_+)吸い食べや口の中に入れたまま止まってしまう子もいました。このような口の中にため込む、口に入れたけど吐き出す、吸い食べなどが見られる場合は“**口の中の成長と食事が合っていない**”状態です。年齢に合わせた食事ではなく、子どもの成長に合わせた食事にしてあげましょう。

根菜類

にんじんやじゃがいもなどはある程度、形や大きさがあった方が噛みやすいので、親指と人さし指でつぶれるくらいが目安

葉野菜

葉野菜は繊維があるので、くったりしてこするとつぶれるくらいを目安に

肉類

薄切り肉は繊維を断ち切るように、2～3cm長さの細切りや1cm角に切ってあげる



～にじ組～

2歳児クラスにしては少し量が少なめに感じましたが、食べれた子にはおかわりで対応していました。完食できた！おかわりもできた！という達成感を子どもたちに味わってもらう経験は子どもたちの食べる意欲につながるので、最初は少なめに盛り付けるのはとても効果的です★



／果汁ぶしゅ～／

湯梨浜町では給食のデザートにグレープフルーツが出ます♪（珍しい）独特の苦みがあり、苦手そうな顔で食べる子もいました。そして、何より皮がむきづらい!!

2歳児が、もっている力を込めてむくのですが、果汁がポタポタ～と落ちてしまいます（笑）力加減が難しいですが、こうやって練習していくことで、果物の皮を上手にむけるようになります♪がんばれー(^^)／



～そら組～

全員がお箸を使用し、上手に持てる子が多かったです(^^)／食器を持って食べる習慣が身についているので、食べこぼしもほとんどなかったです。子どもたちが描いた絵が飾られていたのですが、1人が絵の説明をしてくれると、「ぼくのはな！○○ちゃんのはな！」と続けて教えてくれました。話が盛り上がってきても、食べることもしっかりとできるので、さすが4歳児だなと思いました♪



good!!